

種別	施策	答申(案)	概要	府中市での実現
再生可能エネルギー等の導入	太陽光発電の普及	○	シリコン半導体に光が当たると電気が発生する現象を利用し、太陽の「光エネルギー」を直接「電気エネルギー」に変換して活用します。	府中市エコハウス設備設置補助金において、個人宅向けの家庭用の太陽光発電システムは補助を行っています。今後は集合住宅向けの補助等も検討の余地があります。
再生可能エネルギー等の導入	水力発電の導入	—	水が高いところから低いところへ落ちる時の力を利用して水車を回し、水車と直結した発電機で電気を起こします。	ダム等がないため、調整池式・貯水池式・揚水式は不可能であると考えます。農業用水を用いた自流式は不可能でないものの、農業用の水量も十分に確保しつつ、設置することは現実的に難しいと思われます。
再生可能エネルギー等の導入	風力発電の導入	—	風の力を利用して風車を回し、風車の回転運動を発電機に加えて電気を起こします。 特に人が住んでいない広大な土地があり、そして一定以上の風を受ける場所が適しています。	二酸化炭素等を排出しない環境にやさしい再生エネルギーとなりますが、課題として広大な土地、一定以上の風を受ける場所及び騒音を勘案しますと、府中市においては適さないと考えています。
再生可能エネルギー等の導入	温泉熱発電の導入	—	熱を水よりも沸点が低い代替フロンやアンモニアなどの媒体へ熱交換して蒸気を発生させ、その蒸気圧力によってタービンを回す発電方法です。低温で発電できることから、従来の地熱発電のような探査や深い掘削が不要となるため、比較的低コスト・短期間で運転を開始できます。	府中市においては温泉活用は、現状では選択肢として捉えていません。
再生可能エネルギー等の導入	バイオマス発電の導入	—	木くずや燃えるゴミなどを燃焼する際の熱を利用して電気を起こす発電方式です。 発電した後の排熱は、周辺地域の暖房や温水として有効活用ができます。	バイオマス材料の運搬や、乾燥などの手間と時間及び高いコストが予想されます。府中市においては、木材等の資源については、豊富ではないことやバイオマス発電所の設置すること等を勘案しますと同方式について、現状では選択肢として捉えていません。
省エネルギー対策 (分散型電源の導入)	ガスコージェネレーションシステムの導入	○	都市ガスを用いて発電し、その際に発生する排熱を冷暖房や給湯、蒸気などの用途に利用することにより、省エネルギー・省CO2が図れる、環境にやさしいシステムです。	新給食センターで導入済。他の公共施設においては、給湯機器を主に利用する施設がないため、導入する予定はないが、家庭用コージェネレーションシステム(エネファーム等)の普及については、今後、より促進させていく必要があります。

種別	施策	答申(案)	概要	府中市での実現
省エネルギー対策 (分散型電源の導入)	水素エネルギーの導入	○	水素エネルギーは次のような特徴があります。①エネルギーを使用する際に、二酸化炭素ではなく水を排出すること、②地球上の様々な資源からつくることができること、③エネルギーを水素に変えて溜めることができることとなります。水素エネルギーは家庭用蓄電池や燃料電池自動車等で利用できる、環境にやさしいエネルギーになります。	水素エネルギーを普及させるためには、水素エネルギーを補給できる施設等のインフラ整備が必要となります。場所やコスト面等を含め、様々な課題がありますが、取り組んでいかななくてはならない事業と考えています。
省エネルギー対策 (分散型電源の導入)	燃料電池自動車(F C V)の普及	—	燃料電池で水素と酸素の化学反応によって発電した電気エネルギーを使って、モーターを回して走る自動車です。	水素エネルギーを供給するためのインフラ整備が、まず必要になります。インフラ整備を整えることにより燃料電池自動車の普及の発端となると考えます。
省エネルギー対策 (分散型電源の導入)	蓄電池の導入又は普及	○	蓄電池とは、充電を行うことによって電気を貯め、繰り返し使用することが出来る電池になります。身近なものとしては、小型電子機器やモバイル端末等があり近年は家庭用蓄電池や施設の非常用電源での利用もされています。	公共施設において、太陽光パネルとあわせて導入することにより再生可能エネルギーの活用という環境側面だけではなく、日中溜めたエネルギーを利用し夜間照明や非常時における照明やトイレ等の使用など防災面の機能も期待されます。また、家庭用蓄電池もありますが、コスト面から普及に繋がっていない現状が見受けられるため、府中市においても対応策を検討する余地があると考えます。
省エネルギー対策 (分散型電源の導入)	L E D照明の導入及び普及	○	L E D照明は、従来の白熱電球よりも高効率なので、白熱電球の代替として使用した場合に高い省エネルギー性能を発揮することが可能です。また、寿命においても、白熱電球と比較すると大幅に長く使用できます。	今年度から府中市L E D照明設置補助金の実施や学校施設においてL E D化が進んでいます。しかし、家庭及び公共施設等においてもL E D普及率はまだまだ至らない点があるため、府中市として普及率を上げるための施策が必要だと考えます。
I C Tを活用した省エネルギー	エネルギーマネジメントシステムの導入	○	電力使用量の可視化、節電(CO2削減)の為に機器制御、太陽光発電等の再生可能エネルギーや蓄電器の制御等を行うシステムです。	防災面からも必要な設備として、学校等、多くの人々が集まり、避難することが想定される施設に、蓄電池等を設置することを検討すべきと思われます。
その他	省エネ・節電意識の向上を図る啓発	—	府中市地球温暖化対策地域推進計画に基づき、環境保全センターを主体とした啓発事業や環境まつり等のイベント事業において市民啓発を実施しています。	省エネ・節電意識の啓発については、環境保全センターを主体に環境まつり等の事業を通して、啓発に取り組んでおり、府中市地球温暖化対策地域推進計画において進捗管理していることから、今回の答申(案)に入れておりません。(※検討の余地はあります。)